

# クラブ通信

麻生本校・円山校

## クラブユニック小学部

令和3年12月

第10号

2021.12.14 発行

保護者の皆様へ

副理事長・校医

福島 拓

今年も押し詰まって参りましたが、クラブ通信12月号をお届けいたします。さて、中学受験組の小学生はいよいよ来月早々に入試の本番があります。それを踏まえ、今月号は入試前後の流れについてまとめています。札幌市内の中学受験の結果発表は、高校受験や大学受験に比べるととにかく早く、最も早いところでは受験当日夜、又はどんなに遅くとも3日以内に発表されます。現在はほぼ全ての学校でweb発表となっていますので、すぐに合否がわかります。

年単位の努力をかけて取り組んだ受験勉強の成果が1月上旬のたった1週間に集約され、それがあつという間に出てくるのですから、まさに怒涛の1週間となることと思います。

今できることを確実にやっていくことが受験の秘訣ではありますが、これから受験を控えている保護者の皆様には、特にこの変化に対応できる心の準備をしていただくことも肝要なことと思います。

### 中学受験後の日程—1月に受験する生徒へ

<中高一貫校に進学する小6生の皆さん>

円山校 井尾 敦 / 麻生校 兵藤 晋平

この12月ひたすら受験に向けて頑張っていると思います。日々の生活リズムを崩さずやるべき学習を毎日の中で進めていく。その結果としての受験ですから焦ることもあがることもなく答案に込めることができれば一番です。

「受験」は受験当日や受験の合否は勿論大事ですが、受験に向かう毎日の姿勢や、意志力、自発性や学ぶ内容から受ける成長など、「受験学習」を通して計り知れないほどの良い影響を受ける側面も持っています。

#### 1月中旬～受験後の過ごし方

これまで学習を積み上げてきての中学受験、ここで一息つきたい気持ちはあるでしょう。特に北海道は他の都府県に比べて試験のタイミングが早く、早い分だけ入学までの期間が長くあります。これまでせっかく培ってきた学習習慣が跡形もなく崩れることも多々見受けられます。そしてこの状況が入学時立派な成績で入学した生徒が入学後にすっかり成績を落としてしまう要因の1つにもなっています。

<先取り学習> ※当校ではこの入学までの期間を「先取り学習」と位置づけて学習を進めています。

1月31日(月)スタート、数学・英語

数学:「代数分野」の学習

「幾何」については、各生徒の進度を見て3月以降に行います。

英語:単語・品詞とその使い方の学習

学習目標は前期分の予習です。



<裏面に続く>

## 中学校へ進学まで一来年から公立中学へ進学する生徒へ

来春、公立中学校に進学する生徒の皆さんも同じく「先取学習」を進めていきます。

2月には小学過程で習うことはほぼ終わっているの、そこからスタートを切りたいと思います。特に今年から学習指導要領での学ぶ範囲の変更（以前通信で出しています）などが各教科色濃く出てきている点、また公立中学校の定期試験などが以前のものと全面的に異なる点があり、難度も上がっています。

以上のことを意識して当塾では、**基礎レベルは早めに終わるほうが良いと判断しています。**皆さんにとっては3年後の高校受験ですが、科目試験の点数だけでなく日常の学習態度も加味してのいわゆる「内申点」に基づいて決まる**ランク**が受験に大きく影響することは周知のとおりです。中1で取りこぼすとなかなか取り戻すのが難しくなってきますので、スタートダッシュは大事です。「先取学習」スタートの際は新学年で使用するテキストを使用して進めていきます。

## 受験を見据えた2月からの新カリキュラムについて



### <小学部新年度について>

当校小学部では四谷大塚「予習シリーズ」のカリキュラムに沿って、2月を新年度開始月としています。学校の新年度よりすこし早いスタートなので、戸惑うこともあるかもしれません。しかし、毎年1月の前半から始まる中学入試の日程を考えると、遅くとも2月から新学年の学習に取り組みたいところなのです。私立中受験に向けて、**新小6**は夏休みまでに新出単元の学習をすべて終わらせます。そして夏休み以降は、実践的な問題演習を通じて総復習および知識の定着を図ります。

**新小5**の学習は中学入試のメインとなる重要な単元が目白押しです。そのため、それまでの学習から中学受験に向けてしっかりとシフトチェンジし、自宅での学習時間も増やしていく必要があります。小6・小5はまさに中学入試の山場なのです。

### <各校舎中学受験コースについて>

**麻生校**では新年度より、従来の「予習シリーズ」をベースとした私立中受験コースに加え、札幌市立開成中学校への合格を目指すコースを新設いたします。公立中高一貫校で出題される形式の問題を幅広く学習し、より“自ら考える”受験生を育てていきます。

**円山校**では、私立中学受験に向けた**個人指導主体**のコースに加え、新たにテキスト対応の映像コンテンツ「予習ナビ」を効果的に使用する“ハイブリッド個別指導”をスタートさせます。本コースでは、自立した学習をバックアップするとともに、北嶺・立命館SP・日大SAといった私立トップ校への合格を目指す受験生を指導していきます。

**合格へ向けた一足早いスタート、みんなで力強く踏み出しましょう！**

麻生本校:001-0037 札幌市北区北37条西3丁目3-15 ☎011-716-7162

円山校 :064-0820 札幌市中央区大通西23丁目1-1 ☎011-613-7755



麻生本校 小中学部



円山校 小学部



12月、令和4年1月予定の詳細はQRコードからホームページでご覧下さい。